

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成26年 6月25日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	換気空調系主冷凍機(B)潤滑油ポンプにおいて、起動後約10分で電源の過負荷により自動停止することが認められたため、当該ポンプ過負荷自動停止の原因調査。	GIII	
2	1号機	換気空調系主冷凍機(B)吸込容量制御装置の動作試験において、吸込容量制御装置に模擬信号を入力しても動作しないことが認められたため、当該制御装置を点検・修理。	GIII	
3	1号機	換気空調系サービス建屋放射線作業管理用電算機室空調機(B)の運転中において、電算機室温が28.8℃まで上昇し、冷房能力の低下が認められたため、当該空調機を点検・修理。 なお、空調機を(B)から(A)に切替え、室温は約25℃で安定。	GIII	